

令和5年度（令和6年5月12日）

子ども会体験活動作文



浜松市子ども会連合会

令和5年度 子ども会体験作文 入賞者一覧

賞	子ども会	学年	氏名	題名
金	増楽町	6	河野 結衣	木工体験をして
銀	中田島町	6	池富 翔太	大変なさつまいもほり
銀	梶池	6	内山 舜太	子供会の活動を通して
銀	西美園下	3	柏原 峻	おはやし
銅	東美園上	4	伊藤 暖真	楽しかったぼうけんキャンプ
銅	おにぎり村	2	高村芽生子	はじめてのキャンプ
銅	上町	6	細田 唯舞	思いをこめたマイフォトデコフレーム
銅	高塚北	6	朝倉 湖音	初めてのおもちつき
佳作	百園	6	白井 俊太	熱気球に乗って
佳作	横須賀	3	森重 羽芽	はじめてのキャンプ
佳作	東若林	4	友田 迅翔	楽しかったパン教室
佳作	高丘西	2	松本 結月	はじめてのアスレチック
佳作	横須賀東	6	築地 美羽	安全マップ作りで学んだこと
佳作	新田	6	長谷川 凧	フュージング体験
佳作	飯田上組	1	杉山 卯紗	くさきぞめたいけん
佳作	高塚南	6	高柳万結花	手作りだからこそ出来る味
佳作	高丘西	1	廣瀬 咲良	たのしかった子どもかい

① 木工体験をして

増楽町子ども会 6年 河野 結衣

「チェンソー体験はこわそつだな。」それが私の最初の気持ちでした。それと同時にどんなことをするのかワクワクドキドキもしました。

まず担当の方からの話を聞きました。その中でおどろいたことが二つあります。一つ目は、森林の木は管理されているということ。私はどんな木でも切っているかと思っていました。二つ目は、その管理されている木で作られた製品には、FSCマークというものがついているということです。可美小学校は、新校舎になり、そこに使われている木がFSCマークの物だそうです。それを聞いてうれし気持ちになりました。話しの後、チェンソー体験をしました。ヘルメット、耳あて、長そで長ズボン、安全ぐつ、軍手をつけるそうです。私は、長ズボン、ヘルメット、耳あてをつけましたがとても暑かった

ので、お兄さん達はもっと大変なのだと分かりました。

チェンソーは重く、音も大きかったです。自分で丸太を切りましたが真っ直ぐ、切ることができず、難しいと思いました。

音が大きくてこわかったけど、切れた時はすごくうれしかったです。FSCの話に興味を持ったので、実際に買い物へ行った時に商品についているか見てみました。そうしたら、百円ショップの紙皿についていました。私はそれを使ってBBQをしました。また、自分が使っている学校のノートにもついていました。これからも、FSCマークに注目して、商品を選びたいと思いました。

② 大変なさつまいもほり

中田島町子ども会 6年 池富 翔太

ぼくは、中田島町子ども会の食育体験で、さつまいもを育てました。ぼくは、ミニトマトとピーマンは育てたことがあるけど、さつまいもは育てたことがなかったの

で、わくわくしました。五月二十七日にさつまいもの苗を植え、九月三十日にさつまいもをほりました。植えたのが苗ではなくて、くきだったので、このくきから何個のさつまいもができるだろうかと心配になりました。さつまいもは、黒いビニールシートが張ってあるところに植えました。なぜ黒いビニールシートが張ってあるところに植えるのか不思議に思ったので調べてみると、根っこが大きくなりすぎないこと、雑草がはえにくくさせること、雨などで肥料が流れるのを防ぐことだとわかりました。

いもほり当日は、晴れていて、九月の終わりだったけれど、暑かったです。六年生は、みんなより先に集まり、葉っぱを切ったり、黒いビニールシートをとったりする準備をしました。葉っぱは、たくさんあり、切るのが大変で、黒いビニールシートをとるのも、大きくて大変でした。一人でさつまいもをほるのは大変だったので、友

達と協力してほりました。一つのつるからたくさんおさつまいもがほれました。上手にさつまいもが育ち、子ども会の来てくれたみんな分あり、ほっとしたし、うれしかったです。さつまいもを育てるのが初めてだったので、葉っぱを切ってからほるということを初めて知りました。土はかたいので、スコップでほらないといけなければ、さつまいもをスコップで傷つけないように気を付けないといけないので、きん張しました。この作業を体験し、ぼくたちのために野菜を作ってくれている農家さんはすごいと思いました。持ち帰ったさつまいもは、母が天ぷらにしてくれて、みんなで食べました。甘くておいしかったです。

③ 子ども会活動を通して

梶池子ども会 6年 内山 舜太

「何をしたらいいのかな。大変だな」というのが正直な思いでした。新型コロナウイルス感染症で子ども会の活

動のほとんどが中止になっていました。そのためインリ
ーダー講習会で学んだ活動の選び方や進め方などの知識
がとても役立ちました。

六年生になって一年生を迎える会や夕すずみ会などの
行事をしてきました。ぼくの地域は、二人しか六年生が
いないのでその友達とお母さん達と話し合いを進めてき
ました。コロナ前にやっていた事を思い出してやってみ
るのもいいけど、やってみたいことを新しく企画してみ
てもいいんじゃないかというアドバイスがあつて夕すず
み会を行うことにしました。祭りのおはやしに興味をも
ってもらいたいという大人の考えを聞いて、ぼくたちは、
みんなが集まってくれるようにゲームをすることにしま
した。

進める中で「一年生から五年生までのみんなが楽しめ
る」ことを大事にしてみました。その思いで千本くじを
思いつきました。ひもの先につける景品選びは、高すぎ

ず、みんなが喜ぶものということで光るヨーヨーにしま
した。さらに光るヨーヨーにあたりをつけて楽しめるよ
うにしました。すると「あたるといいな。」とみんな楽し
んで千本くじをやってくれました。

この夕すずみ会を通して、ぼくは、下級生が笑顔で楽
しいと感じてくれることがとてもうれしく感じました。
それからぼくの入っている児童会の活動に力を入れるよ
うになりました。児童会では仲間がたくさんいるので劇
をやつて楽しんでもらうことが出来ています。子供会で
は、人数がいないので劇はできませんがゲームをして
楽しめると思います。これからのクリスマス会や豆まき
会でみんなが楽しめるものを考えてイベントを成功させ
たいです。

④ おはやし

西美園下子ども会 3年 柏原 峻

ぼくは、八月二十六日と二十七日に行われた西みその

下のお祭りにはやしの小だいことしてさんかしました。おはやしはとても楽しかったですがとくに心にのこっていることが三つあります。

一つ目は、屋台の引き回しです。ぼくは本物の屋台をはじめで見ました。すごく大きかったです。ひっぱってみるとすごく重くておどろきました。でも小学校の友だちといっしょにひっぱることができてとても楽しかったです。

二つ目は、一日目の祭りのさいごに大雨がふったことです。今まで見たこともない大雨ですごくおどろきましたが、あせをかいていたので気持ちよかったです。大雨がふったことで、みんなのかけ声が大きくなり、地いきの人たちがまとまっているように感じました。

三つ目は、屋台にのっておはやしをしたときのことです。屋台の引き回しもよかったけれど、屋台にのりおはやしをすることもちがう良さがありました。さいしょ屋

台にのったときは思ったよりも高くてきんちょうしました。おはよしの練習を夏休み中にたくさん行ったので上手にできると思っていただけけど、きんちょうで音を合わせるのがむずかしかったです。でも、おはやしを行っているうちにだんだんときんちょうがなくなり、後半は上手にできたと思います。また、一年生の弟といっしょにおはやしできたのも楽しかったです。

今年のおはやしでたくさん楽しかった思い出があるので、来年もおはやしにさんかしたいです。今年、小だいこでさんかしましたが大だいこのお兄さんたちがとてもかっこよかったので、来年は大だいこにちょうせんしたいです。また、ことはとてもきんちょうしてしまったので、来年はきんちょうしても音を合わせられるようにもっと練習をがんばりたいです。

⑤ 楽しかったぼうけんキャンプ

東美園上子ども会 4年 伊藤 暖真

ぼくは、今回初めておにぎり村のキャンプにさんかしました。

ぼうけんは、どれも楽しかったです。中でも一番楽しかったぼうけんは、さわのぼりです。さわのぼりでは、足がすべって転んだり、しりもちをついたり、たきではなかなか登れなかったけど、仲間ときょう力して“ガメラのせなか”に着くことができました。とちゅうでは、さわがにやヒキガエルに会えてうれしかったです。さわがにのおなかから赤ちゃんがたくさん出てきたのでびっくりしたけど、初めて見た赤ちゃんはかわいかったです。そして、水はとてもつめたくて気持ちよかったです。

ほかには、みんなと仲よくなれた遊びがあります。それは、山びこです。山びこは、山までがとても遠かったので、大きな声を出さなければいけません。ぼく一人で

はむずかしかったので、キャンプのみんなで声を合わせでやったら「ヤッホ。」という声が返ってきました。ぼくは、山びこで知らない人とたくさんなかよくなることができ、とてもよかったです。

最後は、ぼうけんラリーです。ぼうけんラリーでは、森のチェックポイントや番号の箱の文字を紙に書いて進んでいって、時間になったら、その文字をカードに書いてビンゴをします。そこでがんばったことは、決められた時間の中で、早くチェックポイントを見つけて、番号の箱の文字を書くことです。このぼうけんでは、ぼくがチェックポイントや番号の箱をさがして、みんなに伝える役わりでした。はんのみんなと相だんしながら、たくさん文字を集めることができました。

ぼくは、このキャンプであきらめないこととみんなできょう力することを学んだので、これからの学校生活にいかしていきたいと思います。

⑥ はじめてのキャンプ

本村子ども会2年 高村芽生子

わたしは、今回はじめてキャンプにさんかしました。そこでたくさんのはじめてをたいけんしました。

一ばんたのしかったのは、さわのぼりです。さわのぼりは、木のねっこや石がたくさんあったり、川の水ですべりやすかったりして、あるくのがとてもたいへんでした。でも、かわった形の岩があったり、メダカのおやしがいたり、カニをつかまえたりして、とてもおもしろかったです。さわのぼりの中でも一ばんたのしかったのは、川にとびこんだことです。はじめはドキドキして、とびこめるかしんぱいでした。でも、ゆう気を出して思いきりとびこんだら、川の水がとてもつめたくて、気もちよかったです。とびこんでとてもたのしかったし、チャレンジできたことがすごくうれしくて、やってよかったです。と思いました。

さわのぼりのほかに、たくさんはじめてのことをたいけんしました。キャンドルセレモニーでわたしのゆめをみんなの前ではっぴょうしたこと、お友だちとおふろに入ったこと、よるみんなでねたこと、グループのみんなときょうりよくしてぼっけんをしたこと、どれもワクワクしてたのしかったです。

今回のキャンプで、はじめはこわくてもやってみるとたのしいことがたくさんあることを知りました。知らない子ともすぐお友だちになれることも知りました。今回知ったことをわすれず、これからもたくさんちゃれんじしていきたいと思います。つぎのキャンプもぜったいさんかしたいです。

⑦ 思いをこめたマイフォトデコフレーム

上町子ども会 6年 細田 唯舞

私は、浜名湖の手作り体験工房ルーベラさんに教えて頂きフォトデコフレーム作り体験をしました。

前日に、お母さんに「亡くなったじいじの写真を入れる写真立てを作ってほしい」とたのまれたので、じいじが好きそうな物のパーツを選んでかざりつけをしました。ですが、犬や熊、うき輪やフルーツ、ぼうしにタイルかわいいがらのボタン、だれが食べたいか分からない食べかけのおかしなど、数え切れないほどのパーツがあつてどれにするかとても迷いました。結局、いろいろ試行錯誤した末にやっとボンドである工程にたどり着きました。しかし、そのころにはほとんど周りの人は完成していて、すごくあせりました。

ボンドではっている時にも大変なことがありました。それは、ボンドをどれだけぐらいつければ良いかということ。初め、星型のパーツの全面にボンドをつけてみたのですが、はった時につぶれて、ボンドを周りに広がってしまいました。結果、かわいてとう明になるまで何時間もかかってしまったのです。

この体験活動を通して気付いたことは、みんなちがう、個性的なフォトデコフレームができたということです。同じパーツの箱の中でも、みんなちがうパーツを選んで、みんなちがう配置をしていて、個性あふれる自分だけの思いがこもったフレームになったと思います。

ちなみに私のボンドをつけすぎたフレームは、三時間以上経った、この作文を書いている今もかわかず、なかなかじいじの写真が入られません。ボンドの量には気をつけなければいけませんね。

⑧ 初めてのおもちつき

高塚北子ども会 6年 朝倉 湖音

私は、おもちつきの体験ができると聞いた時、六年生の最後の年で子ども会に入っていてよかったなと心から思いました。私は人生で一度もおもちつきの体験をした事がありません。実際にどんな事を体験できるのかという気持ちよりも一度もおもちつきをやった事がないので、

どんな感じでやるのか、不安な気持ちでいっぱいでした。

そんな中始まった、おもちつき。緊張しながらも、おもちめがけてきねを力強く打つ事が出来ました。そして、「おいしくなれ」と心をこめて打つ事が出来ました。周りを見てみると一生懸命になりながらも、おもちつきを ついている人がたくさんいました。周りの大人の人たちが優しく声をかけてくれて皆んなで「ヨイシヨ。」を言っておもちをつきました。とても安心しておもちつきに励む事が出来ました。しばらく待っていたらおもちができてきました。「これは、私のついたおもち。」と、とてもウキウキしていました。食べてみるとできたてだからか、とても弾力があっておいしかったです。一緒に食べていたお母さんに感想を聞いてみると、「手作業でついたおもちならではの食感だね。ちょっとブツブツ、ザラザラ独特な感じだね。」と言っていました。味もたくさん用意してあったので、皆んなでいろいろな味を楽しみながら

食べました。私は、矯正をしているので、少しを一口ずつしか食べられなかったです。私が一番気に入った味は、いそべ味でした。お持ち帰りもできたので、家族の分も持ち帰りました。みんなで、「おいしいね。」と家でも食べました。

人生初めてのおもちつきは、楽しく、おいしい思い出が出来ました。子ども会のおもちつき体験教室に参加できてよかったです。ありがとうございました。

⑨ 熱気球に乗って

百園子ども会 2年 白井 俊太

ぼくは、七月に初めて熱気球に乗りました。まず、熱だけで飛ぶことがすごいと思い、とても印象に残りました。かなり熱かったので、調べてみたところ、温度は、約七十度から約百度位だということがわかりました。ふつとうしたお湯が頭の上にあったのだなと思いました。冬だったら、暑いのではなくヒーターがわりで暖かく感

じられたかもしれませんが。気球の重さは、機材をふくめると約三百キログラムで、今回は、パイロットが一人と大人が一人、子ども六人で乗りました。人と気球を合わせると、約七百キログラムになります。そんなに思い物が熱の力で持ち上がるにおどろきました。モンゴルフイエ兄弟は、暖炉から上がるけむりで洗濯物がゆれるのを見て空気を熱すると空中に浮かび上がらせることができるのではないかと考え気球を作りました。最初は、気球にヒツジ、アヒル、ニワトリを乗せて実験したそうです。いろいろな実験をして完成させた熱意が自分にもほしいです。

気球に乗ったのは三分位で校舎より少し高い位置までしか上昇しなかったけれど、四階の教室から見る景色とはちがい三百六十度見わたせたのでいつもとちがった景色に感じました。そして、遠くの景色まで見られて、とても気持ち良かったです。ガスを燃やす音がポーポーと

うるさかったけれど、とても良い体験になりました。

熱気球教室では、クイズを出しながら気球の歴史などを知ることができて三十分があったというまででした。ニュースで佐賀バルーンフェスタの映像を見て、色とりどりの気球がたくさんあつてきれいでした。いつか行ってみたいです。

⑩ はじめてのキャンプ

横須賀子ども会 3年 森重 羽芽

「早く行く日がこないかなあ。」私は、ずっとキャンプに行く日を楽しみにしていた。お別れの時、お母さんを手をふってバスへいどうした。「すっしきみしいな。」ちよっぴり心の中でそう思っていた。

一日目のお楽しみは。何といってもさわ登りだ。登りながらときどきころんできましたけれど、「だいじょうぶ？」とはんの仲間が声をかけてくれたので元気をとりもどすことができた。水遊びをしたり、かみ様のポーズ

をみんなで作ったりしたので少し中をふかめられた。い
こいのたきに着くと、いろいろなはんの人がたきの中へ
とびこんでいた。いよいよ私の出番がきた。三、二、一
ジャンプ！思いきってとんだ。そこは、予想いじょうに
ふかかったのでびっくりした。おこめ村長にりくに上が
るまでたすけてもらった。次に行ったのはカメラのせ中
とは思えないくらいいきゆうな岩だったが、あきらめずに
登ることができた。

二日目は、ぼうけんラリーをした。始めは、一周して
しまいまちがってしまったが、地図をよく見てもう一度
やることができた。ゆっくりすすんでいるとだいじけん
がおきた。なんと、また道をまちがえてしまったのだ。
しかし、そのルートは、ミッションに行けるルートだっ
たので「ラッキー」。「二つ目のミッションにも行くことが
できた。

私は、このキャンプに行つて集だん行動の大切さを知

った。一人ではできないことをみんなで作るとたくさん
の人とたっせいかんをあじわうことができる。今年ふく
はん長だったので来年は、はん長になつてもっとみんな
をひっぱれるそんざいになりたい。二日間とっても楽し
かったので、来年もまたキャンプに行きたいと思ってい
る。

⑪ 楽しかったパン教室

東若林子ども会 4年 友田 迅翔

八月三日に子ども会の班別研しゆうでパン作り体験を
しました。ぼくの家の近くにある「小さなパン屋bit
te」さんが先生で来てくれるので、すごく楽しみでし
た。

パンの生地を50グラムずつに分けて、三種類のパン
を作りました。バターボールとチョコチップのパンとベ
ーコン・チーズパンです。パンの生地はベタベタしてい
たので、切り分ける時につくえにくつついてむずかしか

ったです。切り分けた生地を手で丸るのが楽しかったです。ぼくは、丸めのプロになりました。ぼくのいた三班はみんな丸めるのがうまくて、丸めをきわめました。

パンの形を作る中で、チョコチップが一番むずかしかったです。二つに分けた生地をネジネジするのがむずかしかったけど、うまくてできてうれしかったです。

パンを発酵させている間にゲームをしました。初めにやったビンゴゲームは、一位だと四つおかしがもらえました。ぼくは、いっぱいおかしがほしかったけど一つしかもらえませんでした。さんねんでした。次にやった新聞紙ジャンケンはしょう品はなかったけど、もうりあがりました。ぼくは、さい後までのこれませんでした。

発酵してふくらんだパンをやきました。パンはやきました。パンはやいたらさらにふくらみました。部屋にやけたパンのいいにおいが広がりました。ぼくは、やきたてのパンを初めて食べました。バターボールもチョコ

チップもベーコン・チーズパンもとってもおいしかったです。とくにベーコン・チーズパンはぜつ品でした。又パン作り体験がやりたいです。

⑫ はじめてのアスレチック

高丘西子ども会 2年 松本 結月

わたしは、はじめてアスレチックへ行きました。あさからドキドキして、とってもきんちようしていました。どんなゆうぐがあるかなと思っていました。

公園について、一ばんはじめのゆうぐからじゅんばんにやっています。

ぜんぶで四十しゆるいのゆうぐがありました。一ばん目は、丸太の上をあるくものでした。さいしょだったですこしこわかったです。ほかには、ロープで高いところまでのぼって、おりてくるものや、木でできたすべり台もありました。あと、ななめになっている木のところをぐるぐるまわってはしるゆうぐもありました。

「ばんたのしかったゆうぐは、木で、できたブランコです。とおくまでいって、スピードがでてすぐゆれました。けれど、たのしく三回もやりました。

「ばん目にたのしかったのは、ロープでつないである丸太をいけにおとすものです。すぐくおもかったので、お母さんといっしょにひっぱってもちあげました。

「バッシャーン」と大きなおとがして、わたしは、びっくりしました。水もとんできました。いっしょに行った友だちもさいしょは、「こわいよ。できないよ。」といていました。なので、わたしは友だちに、「いっしょに行こうよ。ここにあしをかけてごらん。」と言いました。そうしたら、友だちがすこしできるようになりました。一人でもたのしかったけれど、友だちといっしょにやったら、もっとたのしくなりました。

⑬ 安全マップ作りで学んだこと

横須賀東子ども会 6年 築地 美羽

私は、七月十五日に子供会で防災や危険な場所についての活動を行いました。

一つ目は、安全マップ作りです。この安全マップ作りでは、一グループ三人で北区、東区、西区に分かれて、危険な場所や消火器が置いてある場所を探しました。

私が探索した北区では、倒れる可能性のある街路樹がたくさんあり、その街路樹の周辺は、車が多く、人がたくさん歩いているため、事故が起こりやすいと思いました。

二つ目は、安全マップで見つけた防災についてです。一つ目は消化器です。消化器はお店の近くにあまりなく、住宅地に密集していることが分かりました。このことから私は、お店にはスプリングクラーがあり、簡単に火が消せるので、スプリングクラーがない住宅地に消化器がた

くさんあるのではないかと考えました。

三つ目は、一次避難場所です。北区の近くには、三つの避難場所がありました。ですが、一次避難場所の看板がさびびっていて少し危ないと感じました。

最後に、防災倉庫についてです。防災倉庫には、発電機や非常食などの災害時に必要な物がたくさんありました。非常食を集め、賞味期限が切れる半年前に、寄付する活動をしている所に送っているということを初めて知りました。非常食は、ご飯がほとんどでしたが、パンもあり、そのパンは、もちもちでしっとりもしていて、味もうすくなくとてもおいしかったです。非常時には、また食べたいと思いました。

今回の活動で学んだことを、八月十三日に発表するの
で、地域の方たちに防災についての意識を高めてもらえ
るようにがんばりたいです。

⑭ フュージング体験

新田子ども会 6年 長谷川 凧

今日ぼくは、市子連やらまいか「子ども体験活動」で、
フュージング体験をしました。

ぼくは、早めに公民館に行って会場の準備を手伝いま
した。フュージング体験はどんな事をするんだろうと準
備をしながら考えていると、公民館にいわ田市新創造体
験館の職員さんが来てくださいました。職員さんは材料
の準備をして持って来てくれました。ぼくは、机に材料
を運びながら中をのぞいてみると色とりどりの色ガラス
がたくさん入っているのが目に入りました。作品の見本
もかぎってくれたので見ていたら、とてもワクワクして
きました。それからぼくは、どんな作品作ろうかと頭の中
で考えました。

職員さんの説明を聞いてからフュージング体験が始ま
りました。土台となるガラスの上に小さな色ガラスをピ

ンセットで並べてもようを作りました、色ガラスのサイズもバラバラだったので、どう組み合わせるか考えるのが、とても難しかったです。と中で周りを見てみると、みんな真けんな顔で集中して色ガラスを並べていました。

自分で考えたデザインは、とても自信が持てる作品になりました。友達の作品は、とても細かい色ガラスを使っています。最後に炉で焼いて完成するそうなので、早く出来上がらないか待ちきれないです。お父さんやお母さんにも早く作品をみせてあげたいです。今日は、フュージング体験をして、とても楽しい時間を過ごすことができました。これから色々な体験にチャレンジしていきたいです。

⑮ くさきぞめたいけん

飯田上組子ども会 1年 杉山 卯紗

七月三十一日に子どもかいのイベントがありました。

さいしょに、あゆのつかみどりをしました。じぶんの

ぶんは、ともだちがとってくれました。おかあさんのぶんとろうとしたら、おねえちゃんがとってくれました。あゆがはやくとれませんでした。

つぎに、はんかちをつくりました。「くさきぞめ」というたいけんです。かたちはまるとせんがあります。わたしは、せんがおおめでまるがすくなめにしました。はんかちに、ぼうをつけるのがむずかしかったです。つぎにいろをそめました。わたしはめろんきいろといういろにしました。ぼうとこむをとったらもようがかわいかったです。♥つくるのたのしかったです。

そのあと、ごはんをたべました。おにぎりとたくわんがおいしかったです。あゆがおいもあゆをはんぶん妹にあげました。しおの味がしてしょっぱかったけどおいしかったです。

帰りに、ともだちと川あそびをしました。川のながれがつよかったです。川あそびをしたあと、バニラのアイ

スクリーンをたべました。

わたしは帰る時につかれてねてしまいました。行くときは、すごく時間がかかったのに帰るときはあっというまに着いてしまいました・家に帰ってからハンカチを広げてみるとじょうずにできたなと思いました。おねえちゃんのと妹のもじょうずにできていてかわいかったです。みんなすごかったです。草木染が楽しかったです。またアクティ森に行つて草木染をしたいです。

⑩ 手作りだからこそ出来る味

高塚南子ども会 6年 高柳 万結花

私は、人生で初めてのおもちつき体験をしました。

今までも何度が貴会でおもちをつくの祖母に見せてもらいました。テレビなどでは実際についているのをみて「楽しそつだな。」とおもっていました。ところが。おもちをついてみるときねが想像以上にずっしりとしていて、上手くコントロールできず、うすの中のおもちにな

かなかあたりませんでした。テレビの中では軽々と持ち上げられていたきねがこんなに重たいんだと思い、ふだん食べているおもちには、こんな苦労があるんだなと実感しました。出来上がったおもちを食べてみると、ふわふわでやわらかく、もちもちしていて、機械とは明らかに違いました。材料などは何も変わっていないのに、手作りというだけでこんなに変わるなんて、と心底びっくりしました。手作りはとても大変だけれど、手作りにはそれなりの良さがあるので、がんばったかいがあつたな、と強く感じました。おもちでだけでも美味しいですが、あんこやきなこ、しょうゆなどをかけて食べると、もっとおいしさがレベルアップしました。

手間がかけられて作られたおちは、とつてもうまみがあつておいしかったです。こういったものをつくれる職人さんはあらためて素晴らしいなと感じます。機械ではなく、人だからこそできることもあるので、そういつ

たものも大事にしていきたいです。

⑰ たのしかった子どもかい

高丘西子ども会 1年 廣瀬 紗良

日ようびに、子どもかいのみんなとわたしではまきたしんりんこうえんへいきました。子どもかいには、おなじ一ねんせいのおともだちやいっしょに小学校へいくおともだちやわたしのおにいちゃんがあります。

こうえんにはアスレチック、ゴーカート、モノレール、パターゴルフがあり、わたしはぜんぶやりました。

アスレチックでは、かんたんなものやむずかしいものやこわいものがありました。

「これは、あぶないからやめておきなさい。」といったけど、わたしはちようせんしてみたら、できました。おかあさんは、びっくりしていました。いっしょにいたほかのおかあさんたちは、「すい。すい。えらいね。がん

ばったね。」といってくれました。すぐうれしかったです。おともだちは、むずかしいところでは、手をひっぱてくれたり、「がんばって。」といってたすけてくれました。コースは四十こもあったのでつかれました。

パターゴルフは、はじめはじょうずにできなかったけど、さいごは一かいであなにはいりました。たのしかったです。

天きはあつかったです。おべんとうとアイスクリームもたべました。おともだちとたくさんあそべてうれしかったです。かえりにきれいなおちばとまっぼっくりをひろいました。くりもおちていました。たのしいおもいでをたくさんしたので、また、きたいです。

募集中

子ども会体験作文の募集中です。

〒431-0211

浜松市西区舞阪町舞阪 2668-349

舞阪保健センター内

浜松市子ども会連合会事務局

TEL&fax 053-596-2878